

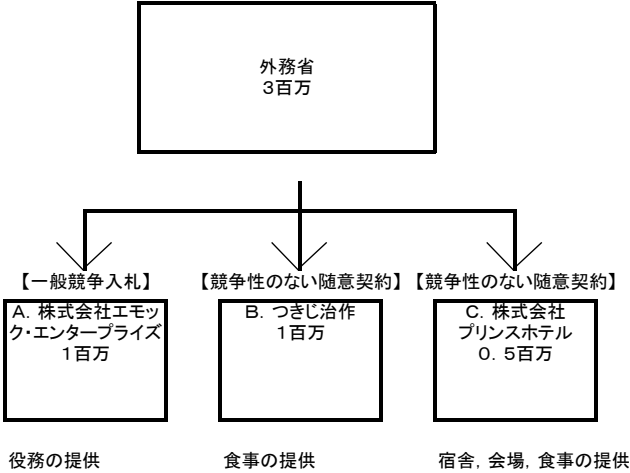
平成25年行政事業レビューシート (外務省)										
事業名	赤十字国際委員会ドナー・サポート・グループ会合開催			担当部局庁	国際協力局			作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成24年度開始・終了			担当課室	緊急・人道支援課			課長 伊藤 毅		
会計区分	一般会計			政策・施策名	基本目標Ⅳ:経済協力 施策Ⅵ-1:経済協力					
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	外務省設置法第4条第3項			関係する計画、 通知等	—					
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度以 内)	ドナー・サポート・グループ会合は、年間1,000万スイスフラン以上を拠出する主要ドナー国がハイレベルでの意見交換を通じて、実質的にICRCの政策決定に関与できる重要な機会であり、メンバー国が持ち回りでホストしている。我が国は、本会合を初めてホストすることにより、主要ドナーとしての姿勢を示す。									
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	約50名(ICRCの主要ドナー18カ国から各2名(人道支援部門の局長クラスを含む)、及びICRC本部から総裁(会議1日目夕食会のみ)、事務総長、局長等が参加する2日間の会議及び会議前日夜のレセプションを開催。									
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 委託・請負 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☐ その他									
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求			
		補正予算	—	—	6	—	—			
		繰越し等	—	—	—	—	—			
		計	—	—	6	—	—			
	執行額		—	—	3	—	—			
	執行率(%)		—	—	48.0	—	—			
成果目標及び成 果実績 (アウトカム)	成果指標			単位 22年度 23年度 24年度 目標値 (年度)	単位 22年度 23年度 24年度 目標値 (年度)					
	紛争犠牲者の保護の実現 (救われた人命数) (注)機関全体の目標及び実績				成果実績	百万人	28.5	37.1	38.5	—
					達成度	%	100%	100%	100%	—
活動指標及び活 動実績 (アウトプット)	活動指標			単位 22年度 23年度 24年度 25年度活動見込	単位 22年度 23年度 24年度 25年度活動見込					
	①DSG会合メンバー国数 ②DSG会合メンバーによる拠出総額 (注)機関全体の指標及び実績				活動実績 (当初見込み)	①国 ②億スイ スフラン	①19 ②9.4	①18 ②10.5	①17 ②8.8	—
							()	()	()	
単位当たり コスト	約3百万円/1回			算出根拠	DSG会合開催費用					
平成 25 ・ 26 年度 予算 内訳	費 目		25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由					
	計									

事業所管部局による点検						
	項 目		評 価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	ドナー・サポート・グループ会合のメンバーとして平成24年度日本において本会合をホストすることは、国の責務であった。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的（成果目標）の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	本件会合を日本で開催するに際して、会議運営に係る業者の選定にあたり入札を実施した。また、会食単価等を下げるなどの予算削減に努めた結果、不要額が生じた。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		—			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。（理由を右に記載）		○			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	従来より、ドナー・サポート・グループ会合は、ICRCの政策決定に十分な影響を与えており、実効性の高い手段となっている。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		—			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。（役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載）		—	重複する事業はない		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	経費節減に努め、業者からの提供物・サービスについては、適正価格にて調達した。					
外部有識者の所見						
—						
行政事業レビュー推進チームの所見						
—						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
—						
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	—	平成23年	34	平成24年	新24-35

個別事業名：

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)



個別事業名：

費目・使途 (「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使途 の双方で実情が 分かるように記 載)	A.株式会社エモック・エンタープライズ			E.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	外部委託	会議開催経費(ワーキングランチ, 車両借り 上げ等)	1			
	計		1	計		0
	B.つきじ治作			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	会議費	公式夕食会	1			
	計		1	計		0
	C.			G.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	D.			H.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0

個別事業名：

支出先上位10者リスト
A.株式会社エモック・エンタープライズ

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社エモック・エンタープライズ	役務の提供	1	3	33.3
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.つきじ治作

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	つきじ治作	公式夕食会の開催	1		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C. 株式会社プリンスホテル

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社プリンスホテル	レセプションの開催	0.5		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					